

Message memo

- ◇スペシャルバイブルトーク
- ◇メッセージャー 遠藤正一氏

攻 WE WILL GO

そのとき、カレブがモーゼの前で、民を静めて言った。「私たちはぜひとも、上って行って、そこを占領しよう。必ずそれができるから。」（民数記 13:30）

Vol.36-49
2020.12.13

コロナを乗り越える！～Jesus Family 先週の活動～

◆12月12日オンラインクリスマスぶっとび賛美タイム

日本全国のキッズを元気にするために、今年のクリスマスはオンラインでぶっとび賛美タイムを配信しました♪ゲーム、賛美、聖書のお話し、抽選タイムなどとても楽しい時間になりました！



中高生も奉仕者として大活躍しました！



今回も楽しいキャラクターが番組を盛り上げてくれました♪



みんなで元気良く賛美♪



心温まるクリスマスのメッセージ★

<Vision> 聖書を土台に若者を育て、世界にリーダーを送り出す教会

JESUS FAMILY CHURCH (ジーザス・ファミリー・チャーチ)

ビジョンセンター 東京都町田市三輪町 392 TEL:044-385-2964 URL:www.jesusfamily.jp E-mail: info@jesusfamily.jp

みどり野チャペル 横浜市青葉区すすき野 2-6-16 TEL 045-902-7898

今こそ信仰・希望・愛に生きる時！ ～感謝の証し～

●T.Hさんの証し

デリチャキッズが始まって出会ったS君。とても仲良くなり、『ぶっとびちゃんねる』も気に入ってくれて、毎週配信を見た後に遊んでいたのですが、パタリと二か月以上来なくなっていました。S君は今年救われてほしいとお祈りしていたお友だちなので、とても悲しかったです。でもお祈りはやめずにいました。そうしたら先週のデリチャキッズに来てくれて、S君から『ぶっとびちゃんねる見よう』と言ってくれたので、一緒に聖書のお話まで見ることができました。神様はお祈りに応えて下さる真実な方です！更に今年救われるように信仰を持って祈り、チャレンジします！

毎週水曜日はお祈り会で祝福ゲット！

●神のみこころに適う祈り Part3●

= 聖書に出てくる敬虔な人物たちの模範に従う =

パウロはイスラエルの救いのために祈りました。(ローマ10章1節) ダビデは罪を犯したとき、あわれみと赦しを求めて祈りました。(詩篇51篇1-2節) 初代教会は、証しをするための大胆さを求めて祈りました。(使徒4章29節) これらの祈りはみこころになかった祈りでした。今日でも、同じような祈りは同様にみこころにかなう祈りと言えます。パウロや初代教会のしたように、私達もいつも他の人の救いのために祈るべきです。自分自身のためには、ダビデのように、いつも自分の罪を認識し、その罪が神との関係と祈りの妨げになる前に、神の御前にもっていくべきです。

EVENTS

- ◆12月13日(日)
午前10時30分～クリスマススペシャルワークショップ② ゲスト：遠藤正一氏
午後2時～ スペシャルYouth Gospel Live ゲスト：遠藤正一氏
- ◆12月16日(水) ロングライフホールディングスクリスマス会奉仕
- ◆12月20日(日) ファミリークリスマス礼拝&キッズブレッシングディ
- ◆12月27日(日) 年末感謝礼拝

Information

【祝福宣言カードプレゼント】

Jesus Family Church 祝福宣言のポストカードを、応募して下さった方全員にプレゼント！

◆応募方法：メールまたはお電話にてご応募ください。

Mail→info@jesusfamily.jp TEL→044-285-2964

◆記入内容：①お名前 ②必要な枚数(お1人様3枚まで) ③住所 ④電話番号

【オンライン礼拝機材献金についてのお願い】

お振込みで献金される際に、振込人名の前に『オ』とご記載下さい。例)オ ○○ ○○ (氏名)

【Vcカーペット献金についてのお願い】

お振込みで献金される際に、振込人名の前に『カ』とご記載下さい。例)カ ○○ ○○ (氏名)

【献金お振込先】

◆礼拝・仕え・感謝・オンライン機材献金

金融機関名：三井住友銀行 支店名：あざみ野支店 口座種別：普通
口座番号：6730043 口座名義：ジーザス・ファミリー・チャーチ

祝福タイムズ

2020年の感謝と恵み

牧師 財部瑞希

御使いは彼女に答えた。「聖霊があなたの上に臨み、いと高き方の力があなたをおおいます。それゆえ、生まれる子は聖なる者、神の子と呼ばれます。見なさい。あなたの親類のエリサベツ、あの人もあの年になって男の子を宿しています。不妊と言われていた人なのに、今はもう六か月です。神にとって不可能なことは何もありません。」

(ルカ1:35~37)

2020年も後数週間となりました。この時期は毎年、バプテスマのヨハネとイエス様の誕生の記事が書いてあるマタイの福音書とルカの福音書を読む様にしています。また一年の締めくくりの時期でもあるので、今年一年をスケジュール帳等を見ながら振り返っています。

昨年は11月に息子が誕生し、母となって2020年を迎えた年でした。息子と過ごしたこの一年は、神様と教会、家族に守られ、支えられました。また、たくさんお祈りしてもらった一年でもありました。息子は一ヶ月半早い、早産でした。そのため2箇所疾患をもって産まれました。病院の先生から、病気の話を始めて聞いた時は少し戸惑いました。でも心は『神さまがいるから大丈夫だ』と言う思いがありました。教会で祈ってもらい、家族も祈ってくださってる。私達も神様に祈るので、一つ一つ神様が導いてくださいました。満彦を通して幾つかの病院に通っていますが、病院も出会う先生も神様が導いてくださいました。

冒頭の御言葉にある様に、聖霊様が私たちの上に(心に)居てくれています。神様、聖霊様がこの一年、導いてくださいました。今回の手術や入院も、神様が一緒にいてくださってるので、大丈夫と言う思いと、御言葉の最後にある『神にとって不可能なことは何もありません。』この御言葉に最近、励まされています。

最後になりますが、来年4月下旬頃に2人目の子どもが誕生予定です。前回早産だったので、産科の先生から『早産の可能性もあるので、注意しないとね。』とされています。神様が一番良いタイミングで産ませてくださいる事を祈ってます。

来年も神様がどんな祝福をくださるか、期待しています。